

http://www.leeslee.com

『プロ講師になろう塾』つながり

いつか、どこか、知らずに、"効き合う"卒塾女子ワールド

令和元年 2019 年 11 月 22 日小雪

じわじわと 効いて悦ぶ 塾の縁

10 周年記念誌 (2018年3月) より 「プロ講師になるう塾」のあゆみ

1期	2007年	プロ講師になるう塾 ~習う側から教える立場へ~ (30時間)
2期	2008年	プロ講師になろう塾 Vol.2 ~わたしのスタイルを創る!~ (30時間)
3期	2009年	プロ講師になるう整 Vol.3 〜3年目の発展的完結!*成熟した大人*の *節的*Life〜 (30時間)
4期	2014年	プロ講師になろう塾 advance 『自分ならではで世に出る"自業"塾』 (13時間)
5期	2015年	プロ講師になるう塾 advance 『自分ならではのセミナーで未来を拓く』 (15時間)
6期	2016年	プロ講師になろう整 advance 『講師におさまらない〈ワタシ〉輝〈企画整』 (20時間)
7期	2017年	プロ講師になろう塾 challenge (17時間)

【講義内容の例】

- ・セッション「わたしのめざす○○講師」
- ・レクチャー「プロとしての『意識』〜"選ばれる講師" の心得」
- ・レクチャー&ワーク「プロとしての『技能とセンス』」
- ・プレゼンテーションおよび講評 など

【卒業生209名】

2007 年クレオ大阪北館で初開講した『プロ講師になろう塾』。2009 年までの3期、2014年から今年2019年までの6期、計9期目が9月に終わりました。考えみれば、干支を一巡りしたわけです。

そういうこともあってか、4 月 Web ページを 2019 年用に更新した際、 ふいにふり返りたくなり、 $\underline{初期3}$ 年 の〈後日談〉として簡単な文章を載せました。

10 周年にあたる 2017 年にはオフィシャルな記念誌が作られ、交流会、懇親会も催されました。こういう会を毎年できればいいね、という話は出ましたが、それきりです。

それきりなのですが、卒塾のみなさんそれぞれに、自分ならではの働き方いき方をされている様子を知る機会は増えました。これも 12 年という時間のなせるワザでしょう。

例えば、今年の受講者の方が勉強 のためにと、以前にも一度受講した 同業のセミナー講師が2008年の卒 塾生だったという話。終了後の名 刺交換の立ち話でわかったそう。

例えば、今ではインターネットラジオの番組をもつ2008年卒塾生の声かけで、2017年と今年2019年の受講者がゲスト出演し、仕事と人生について大いに語り得たこと。放送を聴いて「自分で感動しました!」とか。あとあと効いてくる経験だろうと思います。

卒塾後からずっと各地で講師として活躍している方々、塾で出会い今も12年毎月ミーティングをしている卒塾 4 人メンバー、夫の事業をサポートするだけでなく自身の事業所を立ち上げることにした方、等など。伝え聞くだけでも、紙面が足りません。

やることは異なっても、〈自分を 生ききる〉道を往くみなさんの想 いはどこかでつながっている。そ う悦ぶ、塾 12 年目の昨今です。

2008 年第 2 期のカリキュラム (クレオ情報誌平成 20 年夏号より)



10月から12月、二ヶ月かけて計30時間、夜あり。みなさん本当によく通いました!

「どこかでお会いしたことがあるような…」

1996年の夏だったか、新聞を読んでいたら、ある専門学校が経営系の講師を募集する広告。講師…という方法もあるかと気づいたものの、内輪の勉強会以外で講師の経験はなく、ほんの試しのつもりで応募。

今になって思えば、よくぞ採用されたものですが、以来たくさんの機会を得て、さまざまな男女に会ってきました。数もそれ相当になりますが、名前は憶えていなくても、受講者の方の顔は意外に覚えているものです

ある創業塾の卒業者が開業したので 訪ねてみると、手伝っている女性に見 覚え。「どこかでお会いしたことがある ような…」と話すと、「すごい!そうです、2 年前クレオ東館のセミナーでお話うかがいました。一回きりだったのに、よく覚えていただいて!」。

そしてつい先日は受診した人間ドッグの健康指導で同じようなことが。担当者の方をみて、すぐにひと言。でも先方は「えっ? そうですか…」。それがしばらくして、「あぁー、たしかに、そうです!」。プロ講師になろう塾2009年の受講者。

これから6カ月2度ほどこの方から減量の進捗チェックが入ります。10年前はわたくしがこの方に人生の進捗をチェックしましたが。